

# 加茂健康づくりウォークの記

## 2月6日（土）最上稲荷コース

今年は竜泉寺の初午祭に遭遇したので、急きょ竜王山、竜泉寺行を止めて最上稲荷までとす。先日の北朝鮮の長距離弾道ミサイルの発射予告、昨夜の桜島の爆発的噴火などで心穏やかならざるものを覚えるが、記録的な大寒も過ぎ心待ちの立春を迎え、暦どりの春の気配を感じられるようになり、今日の予報も午前中は曇り午後は晴れ、昼間の気温は8~11℃とのこと。

◇9時、高松城址公園駐車場に25名のものが集合。準備体操をして、宮西川に沿って北上し福成寺出土の文英石仏を見て法土寺に寄る。



◇寺を後に妙義山古墳から慕田道を通って、豆まきの棧敷の立つ稲荷山本殿・霊光殿境内に着く。



◇寄贈碑、寄贈幡の立ち並ぶ坂を登り、旧本殿・霊応殿をバックに写真を撮り、歌句碑の続く坂道を上る。



◇秀吉本陣跡から日蓮上人の像の立つ広場で一休みして、坂を下り妙見堂を経て妙教寺境内に入る。



◇山門を出て新たに建てられた稲荷支線とケーブルカーの説明板を読み、仲店通りを抜けて西池池畔を経て平山神社の前から宮西川沿いに城址に帰り、宗治記念館を借りて昼食を摂りながら、来年度のコースや役員を選出を話し合い、13時半解散。歩数、13,600歩余。



今回、例年続けていた竜泉寺までは行けなかったが、温暖で快晴の好天に恵まれ、ゆとりある見学ができた。話し合いを通しては、年々加齢の痛みは覚えながらも仲間と励ましながらの「健康づくりウオーク」を続けたいという皆の思いが窺がえた。